

この「図書館だより」は、宍道高校ホームページでもご覧いただけます。

134名の卒業生が宍道高校を巣立っていきました

晴れやかな青空のもと、3月11日(日)に宍道高校卒業式を挙行し、134名の卒業生を送り出しました。
縁あって宍道の地に集い、学び、巣立っていった本校生徒は956名となりました。
温かく見守っていただいた地域の皆様に感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく願いいたします。

宍道高校図書館は授業でも活用されています

島根県では、児童・生徒の「情報を読み取り、まとめて、伝える力」を育てるため、図書館を有効活用した教育活動を推進しています。
宍道高校図書館でも、毎年さまざまな授業で図書館資料を活用した取り組みを行っています。

平成29年度の主な図書館活用授業の例

- 国語・・・古典作品について調べ、プリントにまとめる
- 世界史・・・フランス革命などについて調べてまとめて発表する
- 英語・・・正月文化について調べ、英語で紹介する
- 美術・・・本を読んで感じたイメージをペン画で表現する
- 家庭科・・・「瑞風」や宍道にちなんだスイーツや料理を考える
- 保育・・・絵本の読み聞かせの意義とやり方を学ぶ ほか



宍道高校図書館は地域の方もご利用になれます

4月は学校行事のための休館が多くなっています。

4月の地域開放日 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

利用時間:午前10時～午後4時

11日(水)は午後のみ利用できます。

事務室前の返却ポストは、
平日の朝7時半～夕方7時まで

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方

(登録時に住所等を確認できるものが必要です。)

利用できる日時

月曜～金曜 午前10時～午後4時

- ・ただし、休校日や、学校行事・授業等により利用できない場合もあります。
- ・事務室で受付をしてからご来館ください。

貸出

一人5冊まで2週間借りられます。

お問い合わせは

宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

新着図書案内

島根の本

○木次線ローカルガイド写真集

沿線の見どころも紹介。(ハーベスト出版)

○十津川警部 出雲伝説と木次線

西村京太郎/著(実業之日本社)

スサノオ伝説をめぐるトラベル・ミステリー。

○自生の夢 飛 浩隆/著(河出書房新社)

日本SF大賞受賞作をはじめ、7つのSF作品を収めた短編集。著者は松江市出身です。

歴史・地理

○超古代オーパーツ図鑑

(学研パブリッシング)



「場違いな遺物」が物語る失われた超文明の秘密。

○オールカラーでわかりやすい！太平洋戦争

写真やイラストで概要を解説。(西東社)

○歴代オリンピックでたどる世界の歴史

1896—2016 (山川出版社)

各大会の特徴やハイライト、当時の国際情勢などをコンパクトに紹介。

○中国地方ローカル線の旅ガイドブック

三江線／木次線／芸備線／山陰本線／一畑電車
／錦川清流線 (ザメディアジョンプレス)

社会・時事問題

○僕らが毎日やっている最強の読み方

池上 彰、佐藤 優/著(東洋経済新報社)

新聞・雑誌・ネット・書籍から「知識と教養」を身につける70の極意を紹介。

○マンガでわかるビットコインと仮想通貨

ちまたで話題の仮想通貨。そのメリットや弱点も含め、やさしく解説する入門書。(池田書店)

○スカートはかなきゃダメですか？

ジャージで学校 名取寛人/著(理論社)

女性として生まれ、男性になってバレエダンサーになる夢をかなえた著者の手記。

○これを知らずに働けますか？

竹信三恵子/著(筑摩書房)

学生と考える、労働問題ソボクな疑問30。

○沈黙の自衛隊 瀧野隆浩/著(ポプラ社)

知られざる苦悩と変化の60年を記者が取材。

○燦々の太陽を求めて 第21集

働きながら学ぶ青少年の未来と希望を育てよう

(全国高等学校定時制通信制教育振興会)

定時制・通信制高校出身者の体験手記集。

実用・趣味

○いちばんわかりやすいはじめての簿記入門

○便秘解消の毎日ごはん

○帰り遅いけどこんなスープなら作れそう

1、2人分からすぐ作れる毎日レシピ

○ぜんぶ小鍋 はらぺこスピードレシピ

鍋一つでできるバランスのとれた晩ごはん。

○モデルが秘密にしたがる

体幹リセットダイエット



○弟子・藤井聡太の学び方

杉本昌隆/著(PHP研究所)

史上最年少でプロ棋士となった藤井聡太の

強さの秘密を師匠が明かす。

○将棋が強くなる実戦1手詰

藤井聡太推薦！(日本将棋連盟)



文学・小説

○仇敵 池井戸 潤/著(実業之日本社)

不祥事の責任を取ってメガバンクを退職した銀行員が、かつての仇敵と再会し、人生と正義をかけた闘いに再び立ち上がる。

○化学探偵 Mr.キュリー①～⑦

喜多喜久/著(中央公論新社)

大学理学部化学科の准教授・沖野春彦が、庶務課の職員とともに、学生たちのトラブルや学内の事件を解決していくシリーズ。

○闇に香る嘘 下村敦史/著(KADOKAWA)

27年前、中国残留孤児として帰国した兄の正体を探る、目の見えない弟。江戸川乱歩賞受賞作。

○ワンダー／もうひとつのワンダー

R・J・パラシオ/著(ほるぷ出版)

「ふつうじゃない顔」を持つオーガストと、彼に出会った同級生やいじめっ子たち3人の物語。

○オリジン(上)(下)

ダン・ブラウン/著(KADOKAWA)

『ダ・ヴィンチ・コード』で知られる宗教象徴学者ラングドンのシリーズ最新作。美貌の美術館長と人工知能の助けを借りて、教え子の暗殺事件を追う！